

ステークホルダーの皆様へ



独自性の高い特長ある研究開発型企业として電線・電子材料関連のフロンティアを開拓し、先端領域製品のトップシェアサプライヤーとなり、社会から信頼される企業グループを目指します。

タツタ電線グループは、電線・ケーブル事業および電子材料事業をコア事業とし、次代を担う事業の開発にも継続的かつ積極的に取り組み、地球環境問題に配慮しつつ、顧客ニーズにマッチした特長ある商品・サービスを提供することにより、持続的な社会の発展に貢献することを経営の基本方針としております。

創業 70 周年を迎えた 2017 年に、さらなる企業価値の向上を目指して、2025 長期ビジョンを策定しております。その概要は、右記に示すように、2025 年度には、売上高 1,000 億円・営業利益 100 億円を達成することを目標とし、電線・電子材料関連のフロンティアを開拓して、独創的な先端部品・素材を供給するニッチトップのサプライヤーとなることを目指しております。

そのために、当社グループは特に市場の拡大が期待される導電性ペースト分野および医療機器関連部品・材料分野において積極的に投資を実行して成長を追求し、その他の既存事業分野においては効率化投資の推進、高マージン商品へのシフト等により回収利益の最大化を追求することを基本としております。

さて、この「CSR 報告書 2019」であります。ステークホルダーの皆様は当社グループの活動全体についてのご理解を深めていただきたく、環境、社会、コーポレートガバナンス各面から報告書としてまとめたものであります。

当社グループの環境に関する基本的な考えは、環境に配慮した優れた製品を社会に提供するとともに、その生産に当たっては環境への負荷低減を徹底することです。また、事業運営に当たっては、法令、社内規程を遵守し、社会規範や倫理に則って公正な企業活動を行うこと、情報を適切かつ公正に開示して経営の透明性を高めることを徹底してまいります。

ステークホルダーの皆様には、引き続きのご支援・ご鞭撻をお願い申し上げます。

代表取締役社長 宮下 博仁

2025 長期ビジョン

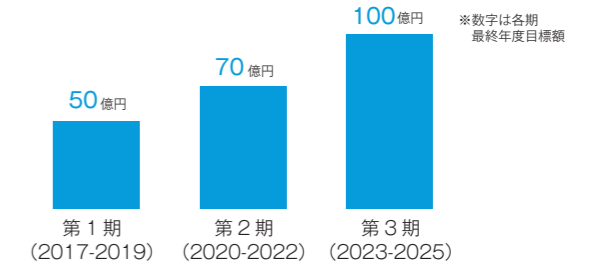
定性的な目指す姿

タツタは、電線・電子材料関連のフロンティアを開拓し、ニッチトップのサプライヤーとなり、独創的な先端部品・素材を供給する。

定量的な目指す姿

高い収益率を維持しつつ、現状の 1 桁上の規模（2025 年度売上高 1,000 億円、営業利益 100 億円）を併せ持つ企業集団となる。

目標営業利益



事業展開

成長追求事業	積極的に開発投資、増産投資等を実行して、規模の拡大、利益の拡大を追求する。 ペースト事業（半導体パッケージ用、車載基板用等） 医療機器部品・材料事業（高機能チューブ類、シングルユース電極類等）
利益追求事業	効率化投資の推進、高マージン商品へのシフト等により、回収利益の最大化を追求する。 通信電線事業、機能性フィルム事業、国内機器用電線事業、ファインワイヤ事業、システムフォト事業、環境分析事業
中長期育成事業	当面事業基盤整備に注力し、基盤整備の確認後、増産投資を実行して、将来的に規模の拡大、利益の拡大を追求する。 海外機器用電線事業

目標とする経営指標の達成状況等

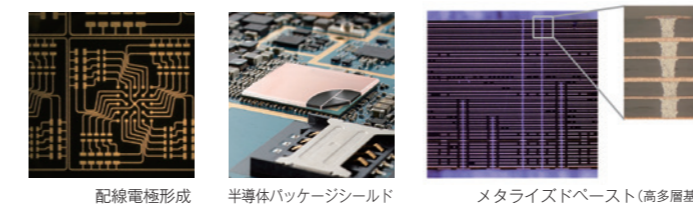
当社グループの 2025 長期ビジョンの第 1 次中計期間においては、事業基盤の整備、すなわち、通信電線事業、国内機器用電線事業、機能性フィルム事業等の利益追求事業においては収益力強化、ペースト事業、医療機器部材事業の成長追求事業においては新商品の開発を課題とし、2019 年度営業利益 50 億円の達成を目指した計画としております。2018 年度は、中期計画(2018 年度目標営業利益 47 億円)に対して、電線・ケーブル事業において、販売構成の悪化、操業トラブル、銅価格長期間低下継続等による収益悪化に加え、期後半の貿易摩擦影響に伴う機器用電線需要の急減による収益悪化があったことから、目標利益未達となりました。しかしながら、利益追求事業における事業基盤強化のための設備投資等は順調に進捗しており、成長追求事業における新商品開発についても、若干の遅れはあるものの、着実に進展しております。

成長追求事業開発製品イメージ

ペースト事業

メタライズペースト、半導体パッケージシールド・放熱・積層用、配線・部品実装用、車載基板用放熱材ペースト、車載向け新基板材料の開発等を進めています。

ペースト事業開発製品 (イメージ)



医療機器部品・材料事業

電線・電子材料事業で培った樹脂成型技術、精密電線技術、センシング技術を生かし、電線や光ファイバと複合した高機能ハイブリッドチューブ類、シングルユース電極類等をターゲットとして、事業展開を図ります。

高機能ハイブリッドチューブ類

